

奈良・人と自然の会

2002年度第一回定例幹事会開催

1. 日 時：2002年6月3日(月)18:00～21:00 場所 奈良県社会福祉総合センター
2. 出席者：川井・有本・大寺・小山・谷口・寺田・野田・豊島(欠席者 勝田・弓場)
3. 司 会：有本 書 記：豊島
4. 議 事：
 - ①新体制の運営に付いてフリートークで議論したが結論は出ず、更に今後も検討する。
 - ②役割分担(筆頭者は責任者)
事務局 谷口、大寺、野田 会計 豊島
企画運営 川井、寺田、弓場、(樋口) 広報編集 有本、勝田、小山
 - ③機関紙の発行 原稿締切は毎月20日、掲載記事は広報担当に一任。
 - ④一周年記念事業は企画で検討し次回幹事会に提案する。
 - ⑤奥吉野1泊研修会は一時保留し後日連絡する。
 - ⑥次回は7月8日、奈良県社会福祉総合センター、18:00～21:00 以上

会計からのお願い

2002年度会費未納の方は郵便局窓口でお振込み下さい。

口座番号

奈良・人と自然の会

宜しくお願いします。

6月例会実施

実施日：2002年6月8日 「春日奥山に巨樹を訪ねる」

参加人員：17名 (会員13名、会員以外、4名)

リーダー：樋口さん

道 順：奈良公園→春日奥山周遊道路→首切地蔵→滝坂道→春日大社→解散、自由行動

資 料：グリーンあすなろ製作の春日山の植生図、奈良市発行の奈良公園巨樹マップ、朝日新聞のスクラップのドングリの歌(替え歌の歌詞を考えて下さい。樋口さんからの要望でした。)

感 想：奈良公園内のシイ、カシ、ナギの植生観察に時間を費やしたので首切り地蔵への到着予定が少々遅れ、やや遅い昼食となった。懸念した山ヒルにも出会わず準備していたチドメソウが無駄になったことが嬉しい。

7月例会を8月4日(日)に行います

上記定例幹事会の議事の中の⑤項の一時保留した件の代替案です。多数のご参加を、お待ちしております。

1. 日 時 8月4日(日) AM 9:00～PM 5:00
2. 場 所 神野山 自然公園
3. 集合場所 近鉄 奈良駅 噴水広場前 AM 9:00 (9:14分発 下水間行 バス乗車)
4. コース 鍋倉溪 奇岩群(天然記念物 日本唯一の景観)鑑賞。
神野寺 神野山植生群観察。
5. 準 備 弁当、水筒、観察用具等を持参 (バス代金 片道 1050円)

代表世話人 川井 秀夫
寺田 正博

6月例会の感想文：「春日奥山に巨樹を訪ねる」に参加して

田中暉英

6月8日初夏の日差しの中、興福寺南円堂前から出発する。春日神社南参道から春日奥山遊歩道を通り、首切り地蔵で昼食後、旧柳生街道を戻るコース。公園のフジの新緑が鮮やか。

小さい豆もついている。国立博物館のサイカチ、ムクロジ、飛火野、春日若宮のクスノキと進む。前者のクスノキは樹齢100年前後、後者は幹周11.2mで県下最大と。南参道に入り右手に国の天然記念物ナギの樹林を見ながら進む。独特のチョコレート色の樹皮が美しい。やがて奈良市指定文化財のイチイガシが現れる。樹高30mと高く根元が板根化している。テイカカズラの白い花が時折目に付く。ムラサキシキブの花もかわいい。南部交番所を過ぎる頃から、ゆるい上りとなり、先程までワイワイガヤガヤと同定に余念の無い集団だったのに、先頭、中、後尾と開きが出てくる。コジイ、モミ、スギの大木のなかで、モミジの若葉が映えている。肌は汗ばみ、皆の口数も次第に少なくなってくる。何かの鳥の美声が聞こえてくる。質問が後尾から先頭へ送られ、前からオオルリだろうとの返事がもどる。12時半過ぎ、ようやく首切り地蔵に到着。幹周6.1mの大杉を前に東屋で昼食。あたりには、ツリアリドウシ、コバノタツナミソウが花をつけている。??キイチゴの赤い実をたべてみる。甘い。1時20分帰路につく。石畳の下りは歩きにくい、時折下から吹いてくる風が心地よい。能登川のせせらぎを耳にし、石仏に足を止め、若葉の薫りを嗅ぎながらの約1時間の帰路でした。



田中さん



首切り地蔵にある東海自然歩道の道標

事務局より

- ・機関誌は月初めに発行いたします。
- ・入会希望者、問い合わせがありましたら野田までご連絡ください。
- ・機関誌の発送は Email、FAX、郵送の順での送付を考えていますのでご理解とご協力をお願いします。

編集後記

機関紙名：奈良・人と自然の会

発行日：平成14年6月末日

発行：奈良・人と自然の会

広報編集担当：有本 倍美、勝田 均、小山 直方

5月で新しい顔ぶれとなり初めての作業なので手間取っています。慣れるまでご辛抱ください。

又、皆さんにお知らせしたい事とか、記事として載せたい事等ありましたら、何なりとお知らせ下さい。

事務局

会長 川井 秀夫

人と自然 NEWS

6月号

奈良・人と自然の会
事務局発行

第1回通常総会が開催されました。

5月12日(日) 14:00から、ならまちセンターにて第1回通常総会が開催されました。
当日現在57名の会員のうち、出席者は26名、委任状にて出席者が23名、合計49名でした。

総会では、野田陽子さんの司会で始まり、有本さんを議長に選出し議事に入りました。

第1号議案 第1期(2001年4月～2002年3月)の事業報告、会計収支報告承認の件

第2号議案 第2期(2002年4月～2003年3月)の事業予定及び収支予算案承認の件

第3号議案 会則一部変更の件

第4号議案 任期満了に伴う役員改選の件

以上4件の議案につき、それぞれに担当からの説明があり、全て提案どおり可決しました。

新役員は次の方です。

(幹事) 川井秀夫、有本倍美、谷口暁、寺田正博、勝田均、豊島すみ子、弓場厚次

小山直方、大寺道代、野田陽子 以上10名

(監査) 樋口善雄 平木充子 以上2名

なお、幹事会にて会長、副会長の選任が行われ、

会長 川井秀夫 氏、副会長 有本倍美 氏 が留任されました。いずれも任期は2年です。

新年度は、2年目として組織強化に向けて、新しい役員体制のもと更なる発展を目指します。

年間の行事もほぼ決定しました。例会のほかにもいろいろと企画があります。

(総会の議事録をお送りします。総会に欠席された方には会計報告、会則など当日の資料もお送りしますので御確認ください)

会の運営にご参加ください

行事の実施とともに、事務的な負担が増えてきますので、会運営に対し、**会員の皆様の積極的なご参加**をお願いします。内容は、広報誌の編集、記録、資料づくり、行事のアシスタントなどです。参加できる方は事務局へ御連絡ください。日程など内容をご相談します。

会費未納入の方は、振り込みください

総会を欠席された方で、14年度会費が未納入の方は、次の口座あてに、年会費3000円をお振り込みください。

郵便振替口座

「奈良・人と自然の会」

6月の行事予定

6月8日(土)「春日奥山に巨樹を訪ねる」

集合 9:45 近鉄奈良駅 行基像前 解散 15:30頃

持物 弁当、水筒、ハイキングスタイル 前日夜の天気予報で降雨確立50%以上は中止

連絡 樋口

弓場

・機関紙については、今後毎月の定期発行を目指し編集会議を開催して作業を始める予定です。しばらくは、事務局発行のNEWSで毎月の情報をお届けします。

新年度を迎えて

H. 14. 5. 22

ネイチャー なら

奈良・人と自然の会

会長 川井 秀夫

五月十二日 通常総会におきまして、役員会のご指名により会長に再任されました。戸惑いを感じながらも、お引き受けしたからには本会の発展に微力ながら全力投球してまいりたいと考えております。会員各位のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

昨年九月発足以来、助走期間として八ヶ月が経過致しました。この間会員数も増えて五十余名となり、奈良県の任意団体としては有数の仲間入りが出来たと確信しております。

しかしながら、実を伴うために、漸くその緒についたと言うのが実感でございまして、これからが本番と心を引き締めております。

幸い、三名の方々が新しい幹事役員としてご参画いただき、組織の強化、活性化に向けて、大きな力となって頂けるものと期待致しております。

未だ、会員各位とのコミュニケーションも充分ではありませんが、本会の基本路線として二つの流れがあると考えております。一つは会員相互の親睦と理解であり、二つには公共的な社会性のある外部活動への参加であると思います。

前者については、今期の事業計画にオプションプランを含め、具体的な年間行事を立案致しました。コミュニティの場として積極的なご参加を希望致します。

後者については、既に、行政、他団体との交流を始めておりますが、具体的な事業展開としては、若干時間を要するものと思います。

当面する問題も幾つか考えられます。事務所体制（備品の調達、機関紙ほか発信基地としてのソフトの活用）の整備、外部機関（行政、企業、教育機関、同業団体）との交流、等々何をするにも土台作りが肝要です。世は、環境の世紀、NPOの時代と言われますが、一步一步 自然の歩みの中で 皆さんと共に前進したいと念願致しております。

大方のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

合言葉は ネイチャー なら WITH YOU です。